

# 農業における地域資源利用の可能性と課題

日時：2023年3月15日（水）

会場：富山国際会議場 2 階203-204号室

主催：富山大学研究推進機構極東地域研究センター

後援：富山県

本シンポジウムは、県民のみなさんに開かれたシンポジウムです。どなたでも参加できます。



地球温暖化や生産者の減少・高齢化に伴う地域コミュニティの衰退、新型コロナウイルスで経験したサプライチェーンの寸断などに直面し、わたしたちは環境負荷を軽減させつつ、健康的な食生活を維持し、地域の農業が持続的に生産を行い、地域を活性化させていく農業が求められています。有機農業における持続可能な地域資源循環システムの構築は、そのなかでも重要な農業のあり方です。地域資源を活用した地球に優しい農業のあり方を日本の事例、北東アジアの具体的な事例を通じて考えます。座談会では、極東地域研究センターの土壌調査やフィールドワークの成果をもとに、地域資源を活用した農のあり方について座談します。

お問い合わせ先

極東地域研究センター 076-445-6510

cfes@ctg.u-toyama.ac.jp

## 14：00-14：10 開会のご挨拶

和田直也（極東地域研究センター長）

## 14：10-15：00 【講演】

地域資源利用からみる在来農法の再評価

増田和也（高知大学）

## 15：00-16：15 【座談会】

地域資源利用と有機農業

座長 堀江典生（富山大学）

登壇者 杉林外文（八ヶ山ベジラボ）

増田和也（高知大学）

酒井富夫（富山大学名誉教授）

和田直也（富山大学）

檜垣椋（富山大学院生）

## 16：15-16：30 【解題】

堀江 典生（富山大学）

## 16：30 閉会のご挨拶